

訪問介護員(ホームヘルパー)のお仕事を知っていますか

訪問介護とは、「ホームヘルパー」と呼ばれる訪問介護員が利用者さんのご自宅へ訪問し、利用者さんが在宅で快適な生活が送れるよう必要な介護サービスや生活援助を提供することを役割とします。

訪問介護員(ホームヘルパー)の主なお仕事



訪問介護員(ホームヘルパー)の魅力

働く場所や働き方が多彩等、プライベートを大切にしながら勤務できるため、子育てとの両立もしやすく、自分に適した働き方ができます！育児等で長期間専業主婦だった方も復職を目指す第一歩として挑戦してみませんか。

お問合せ先 鈴鹿市社会福祉協議会 福祉サービス課 訪問介護グループ
TEL:059-382-8200

鈴鹿市では介護で働く人を応援するため、介護職員初任者研修等に係る費用の一部を助成する「鈴鹿市介護職員初任者研修費等助成金事業」を実施しています。詳しくは下記ホームページをご覧ください。
<https://www.city.suzuka.lg.jp/fukushi/korei/1003224.html>

本助成金事業に関する問合せ先 鈴鹿市健康福祉部 長寿社会課 地域包括ケアシステム推進室
TEL:059-382-9886

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

■善意の寄付・香典返しの寄付について ■ 詳しくは、鈴鹿市社会福祉協議会まで TEL:059-382-5971



令和5年度事業報告

◇重点事業目標の達成状況

令和5年度、鈴鹿市社会福祉協議会は事業計画に基づき、下記の事業を重点に事業に取り組みました。

1. 重層的支援体制の整備

これまでの福祉制度の展開のもと実施されてきた、子ども・障がい・高齢・生活困窮などの分野別の支援体制では対応しきれない複雑化・複合化した課題に対して、分野を横断し一体的に支援するため、鈴鹿市と協議を重ね、重層的支援体制を整備しました。

2. 施設運営の充実

鈴鹿市療育センターは、市内における障がい児支援の中核的役割を果たすため、「鈴鹿市療育センター3ヶ年計画」の推進に努めると共に、定期的に行政連携会議を開催し、関係機関との連携を強化しました。

No462 発行日 令和6年7月20日

編集・発行所

社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会

〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町383-1

TEL 059(382)5971/FAX 059(382)7330

URL <https://www.suzuka-shakkyo.or.jp/>

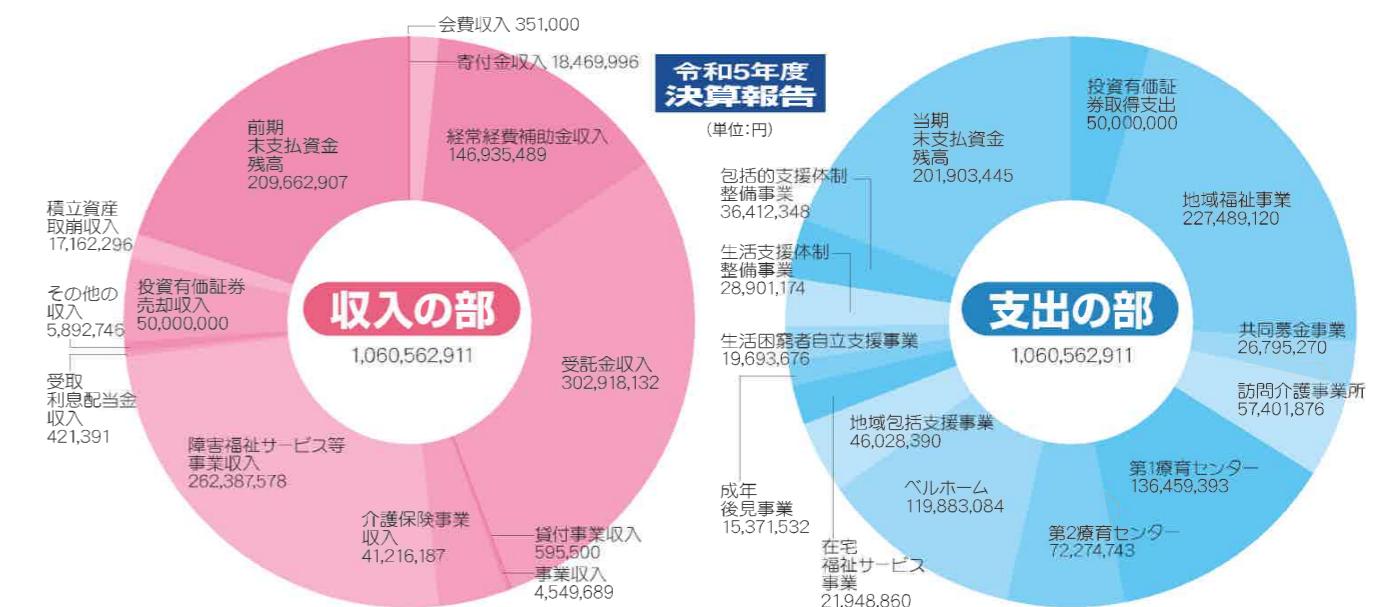


また、鈴鹿市障害者生活介護施設ベルホームは、感染症対策を徹底しながら、ボランティア等の交流事業や社会貢献活動等を徐々に再開し、安心安全なサービスを提供しました。

3. 運営体制の強化

地域福祉課題が複合化・複雑化・深刻化していく中で、本会が果たすべき役割を整理し、「中期経営計画」を策定しました。

この計画は、本会が変化する社会に対応しつつ、住民が安心できるサービスの提供と効率的な法人経営をめざすため、自らの使命、経営理念、行動指針を定め、職員の更なる意識改革を促すと共に具体的な戦略と取組みを明らかにしたものです。



7~8月 ふれあいふくし総合相談のご案内

7月		31 水 心配ごと相談	8月	
20	土 司法書士相談	1 木		11 日 山の日
21	日	2 金		12 月 振替休日
22	月 心配ごと相談	3 土 弁護士相談		23 金
23	火	4 日 心配ごと相談	14 水 心配ごと相談	24 土 弁護士相談
24	水 心配ごと相談	5 月 心配ごと相談	15 木	25 日 心配ごと相談
25	木	6 火	16 金	26 月 心配ごと相談
26	金	7 水 心配ごと相談	17 土 司法書士相談	27 火
27	土 弁護士相談	8 木	18 日 心配ごと相談	28 水 心配ごと相談
28	日	9 金	19 月 心配ごと相談	29 木
29	月 心配ごと相談	10 土	20 火 心配ごと相談	30 金
30	火		21 水 心配ごと相談	31 土

弁護士相談	遺言・離婚・契約（金銭・賃貸）などの法律相談／13:00～15:30 要予約
司法書士相談	財産（不動産・登記等）に関するご相談について／13:00～15:00 要予約
心配ごと相談	日常の悩み事について／13:00～15:00

※相談日は、若干変更することがございますので、ご確認の上お越しください。

令和5年度も皆さんに支えられ、 様々な福祉活動に 取り組むことができました！



ワークキャンプ

令和5年度からワークキャンプを再開しました!

小学生を対象にした福祉施設での職業体験です。



ふれあい広場

4年ぶりの開催となりましたが、2,000人を超える多くの方にご来場いただき、たくさんの交流と笑顔の輪が咲きました！



災害ボランティアセンター

社会福祉センターと労働福祉社会館にてクラウドシステムを活用した鈴鹿市災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。



鈴鹿市社会福祉大会

長年福祉に携わってきた方々を称える場として、第46回鈴鹿市社会福祉大会を開催しました。

市民の方により身近に福祉を感じてもらえるよう記念講演会も行いました。



オレンジカフェ

認知症の方やそのご家族、最近物忘れが気になる方が、気軽に安心して集える『オレンジカフェ』を市内9か所に設置しました。

チームオレンジ鈴鹿のフレンド（ボランティア）さんと共に運営しています。



ふれあい いきいきサロン

鈴鹿市内のふれあいいきいきサロン（鈴鹿市地域介護予防活動支援事業）は令和5年度末時点で165か所でした！これからもどんどん増えていきますので皆様のご参加をお願いいたします。



ふれあいサロン活動 助成事業

赤い羽根共同募金を財源として地域の高齢者、子育て世帯、障がい児者等を対象に、サロン活動をされている団体に助成をさせていただき、地域福祉活動の充実に繋げることができました。



いきいきボランティア

鈴鹿いきいきボランティアは現在180名が登録し、受入施設71ヶ所で活躍しています。

ボランティア活動をして、生きがいを持つ豊かな生活を目指しています！



鈴鹿ふくし大学

「ヤングケアラーについて学ぶ～こどもがこどもらしく暮らすために～」をテーマに開催し、49名の方にお越しいただきました。



食糧支援

各企業様、市民の方から食料の寄付をいただきました。

いただいた食料は生活に困っている人等の支援に活用させていただきました。



季節の療育 (療育センター)

季節の行事と療育を掛け合わせたサークルなどを行いました。

ハロウィンでは、ゴムで作った蜘蛛の巣を潜ったり跨いだりしました。



外出活動 (ベルホーム)

園芸や公園散歩など屋外活動を楽しんでいます。

活動で制作した作品展の鑑賞にも行きました。



おもちゃ図書館

発達の気になるお子様を中心に、好きなおもちゃを選んでいただき自宅で遊べるように貸出をしています。

ふれあい広場などのイベントにも参加しました！



権利擁護講演会

市民の方に終活について周知するため、司法書士の福村雄一先生をお招きし、権利擁護講演会を開催しました。



市民向け 成年後見講座

市民の方を対象に成年後見制度の周知と利用促進を目的とした講座を2回開催し、会場とZOOM、合わせて21名の参加がありました。